

< 研究発表 2 >

人との「ふれあい」をメインにおいた修学旅行

船橋市立法田中学校教諭 波田地 馨

はじめに

本校の学区は船橋市の北端に位置し、藤原地区、丸山地区で構成され、3つの小学校区を擁している。東には馬込沢駅があり、東武野田線が南北に通じ、学校の近くには木下街道が東西に走っており、かつての近郊農村地帯も宅地造成による新興住宅、団地、マンションの激増により大きな変貌を呈している。

また、本校は今年度で開校64周年を迎え、市内有数の伝統校に挙げられる。生徒数は9月16日現在585名(1年:191名, 2年:194名, 3年:200名)、学級数は18クラスで、船橋市では規模の大きい学校に属し、校訓に「自立」を掲げ、「豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成」を教育目標として、日々の教育活動を展開している。

生徒は純朴で素直な生徒が多く、明るく挨拶を交わす姿が学校の随所で見られる。部活動も盛んで14部活(運動系:11, 文化系:3)あり、加入率は約90%となっている。

P T A活動も盛んで、「法田中応援団」と称して年3回参加者を募り、学校環境の整備を行っている。また、地域の協力体制も確立されており、課外活動後援会や法典地区青少年問題連絡協議会などが組織されている。

本校の修学旅行の変遷

本校の修学旅行については、次頁からの表に示すとおり、平成17年度までは、班別行動での観光地の散策・見学及びアウトドア体験等が中心であった。

しかし、平成18年に教育基本法が改正される等の動きの中で、新たな目標に基づく学校教育が求められる気運の高まりを受け、教育課程の内容の見直しを図る必要性が生じてきた。

当然、教育課程の一部である旅行・集団宿泊的行事についても、「幅広い知識と教養」「豊かな情操と道徳心」「生命や自然の尊重」等の教育基本法の教育の目標を礎として、下に示す本校の学校教育目標具現のために同時進行で見直しを図った。

学校教育目標	
自 立	豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成
	自ら学ぶ生徒
	思いやりのある生徒
	心と体を鍛える生徒

修学旅行を中心とした旅行・集団宿泊的行事の見直しについては、校務分掌の旅行検討委員会を中心に進めていたが、この時の協議の中で、本校の生徒の大きな課題として「コミュニケーション能力の育成」ということが浮上した。つまり、人間関係づくりの未熟さ、周りの人々との人間関係の希薄さ等から生じるいじめなどの問題は、コミュニケーション能力の不足によるところが大きいと考えたわけである。

そこで、この課題を解決するために、修学旅行においては、単なるアウトドア体験などで

はなく、人とのふれあいを通して相手を思いやる心を育成したり、自分の気持ちを相手に伝える力を育てたりすることが期待できる体験活動を中心に据えることが重要であるとの結論に達した。

このような経過を経て生まれたのが、平成18年度にスタートし、今年度で6年目を迎えた民泊での自然学習・農村体験、ペンションでの体験を中心とした本校の修学旅行である。また、発展として、民泊先である鬼無里の小・中学校との交流も行っている。

このように、船橋と異なる環境の中で生活する人々の生活ぶりやものの考え方に触れることで、自分の価値観や生き方の幅を広げるとともに、初めて会う人々との心の交流を進める中で、相手の気持ちを理解しようとする態度の育成、人を思いやる心や健やかな心身の育成、そして、コミュニケーション能力の向上を図る機会として位置付け実践している。過去7年間の実施内容は次の通りである。

	1日目	2日目	3日目
平成17年度	<ul style="list-style-type: none"> ・班別行動 (上諏訪,下諏訪 松本市内, 白樺湖レジャーランド) ・穂高ビューホテル泊 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験学習(終日) (パラグライダー,ラフティング,スノーボード,スキー等) ・白馬ペンション分宿 	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス別体験 (サイクリング,トレッキング,そば打ち)
平成18年度	<ul style="list-style-type: none"> ・鬼無里中と合唱交流 ・鬼無里小の和太鼓 ・マーチング・合唱 ・各コミュニティで体験 (そば打ち,田舎汁,おやき) ・民泊体験 	<ul style="list-style-type: none"> ・鬼無里中と合同でブナの植樹(奥裾花自然園) ・奥裾花自然園をテーマごとにガイドと散策 ・アウトドア体験(半日) ・白馬ペンション分宿 (12カ所) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペンションのオーナーと散歩 ・買い物
平成19年度	<ul style="list-style-type: none"> ・マーチング・合唱 ・農村お任せ体験 ・民泊体験 	<ul style="list-style-type: none"> ・農村お任せ体験 ・アウトドア体験 ・白馬ペンション分宿 (12カ所) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペンション体験 (バームクーヘン作り,アップルパイ作り,ケーキ作り等)
平成20年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ブナ植樹 ・農村お任せ体験 ・民泊体験 	<ul style="list-style-type: none"> ・農村お任せ体験 ・アウトドア体験 ・白馬ペンション分宿 (6カ所) 	<ul style="list-style-type: none"> ・班別行動(松本市内・長野市内散策)
平成21年度	<ul style="list-style-type: none"> ・マーチング・合唱 ・鬼無里小と和太鼓交流 ・農村お任せ体験 ・民泊体験 	<ul style="list-style-type: none"> ・農村お任せ体験 ・ペンション体験 (ケーキ作り,ガレット作り,ジャム作り,アロマフレッシュナー等) ・白馬ペンション分宿 (12カ所) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級別体験学習 (トレッキング,そば打ち,松本市内散策,長野市内散策,ガラス工芸等)
平成22年度	<ul style="list-style-type: none"> ・マーチング・合唱 ・鬼無里小・中合同和太鼓 ・農村お任せ体験 ・民泊体験 	<ul style="list-style-type: none"> ・農村お任せ体験 ・ペンション体験 (ケーキ作り,ガレット作り,ジャム作り,アロマフレッシュナー等) ・白馬ペンション分宿 (10カ所) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級別体験学習 (トレッキング,そば打ち,松代散策,長野市内散策,ガラス工芸等)

平成 23 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・合唱 ・農村お任せ体験 ・民泊体験 	<ul style="list-style-type: none"> ・農村お任せ体験 ・サイクリング+体験（ガラス工芸,クリアポート） ・白馬ペンション分宿（12カ所） 	<ul style="list-style-type: none"> ・班行動散策（松代，小布施，長野市内）
----------------	--	--	---

[6年間のおおまかな変遷]

・ふれあいを中核に据え、自然学習・農村体験を中心に実施内容を計画しているが、その年度によって生徒の実態及び鬼無里側の都合等を考慮し、具体的な活動内容を変更している。

・旅行・集団宿泊的行事の位置づけ

本校は、平成17年度まで2年次に2泊3日の林間学校を実施していたが、教科授業時数の確保や保護者の経済的負担の軽減を考え、平成18年度からは実施していない。

よって、修学旅行を最終目標に据えた旅行・集団宿泊的行事については、1・2年次に行う校外学習（遠足）が非常に重要なものになっている。

1・2年生とも方面や内容については、学年の発達段階及び生徒の実態を踏まえるとともに学年職員の構成等を考慮し、旅行検討委員会を中心に協議して決定しているが、修学旅行を見据えたものなので、体験的要素を取り入れることや班別行動をメインとした学習になることが必須となっている。

また、当日までの準備段階では、興味本位ではなくテーマに沿った行程をしっかりと組むことが出来るよう指導するとともに、事前学習の取り組みの成果を発表する機会を設けたりするなどして、学級及び班相互の信頼関係の深まり、プレゼンテーション能力の向上及びコミュニケーション能力の育成を進めている。

そして、最終段階の3年次には、テーマの持ち方や事前学習の進め方等についても、生徒自らが主体的に取り組むことができるよう、段階的に指導している。

なお、今年度の2年生の鎌倉校外学習においては、鎌倉の歴史をより深く学習させることと、自分たちの世話をしてくれる人との接し方を身につけさせることを目的として、シルバーガイドの活用を図った。

【近年の実施内容】

第1学年	第2学年
テーマ別体験学習（東京）+ 上野動物園 班別行動 班別東京下町散策（浅草方面） テーマ別体験学習（佐倉国立歴史民俗博物館）+ 学級レク オリエンテーリング（さがみ湖フォレストヒルズ）+ 学級レク	テーマ別体験学習（南房総） 鎌倉班別行動+ 座禅 鎌倉班別行動（テーマ別） 鎌倉班別行動（シルバーガイド同行）



< 1年団子作り（葛飾区柴又）>



< 2年 無人島探検（南房総市）>

・修学旅行実施運営計画

当日までの流れ（平成21年度実施例）

	時 期	時 間	活 動 内 容
2 年	1 2月上旬	学年会	第1回下見（担当者1名） ・鬼無里民泊関係機関への挨拶回り ・危険箇所チェック ・長野駅周辺チェック ・ペンション施設チェック・挨拶 ・二日目体験内容確認 ・三日目見学コース確認 ・三日目昼食場所並びにお土産売り場施設確認 等
			下見報告会 ・学年職員で大まかな行程の検討
	1 2月中旬		旅行検討委員会 ・概要の提案と承諾
	1月中旬	放課後	生徒の修学旅行実行委員会発足 ・方針，目的，内容，計画等の説明
	1月下旬	総合	修学旅行集会（実行委員会企画・運営） ・過去の実施内容と大まかな実施計画
	2月上旬	総合 学級	全体目標検討・決定 学級目標決定
	2月中旬	総合	班編制・班目標
	3月上旬	放課後	お土産作成 ・民泊先，及び各ペンション
	3月中旬	総合・学級	二日目体験内容検討・決定 三日目見学コース検討・決定
		4月中旬	

3 年		総合・学級	民泊先リスト決定 民泊先割り振り 民泊先挨拶状作成 ペンション部屋割り 民泊先・ペンション挨拶状送付
	4月下旬	総合・学級	実行委員会による修学旅行プレゼンテーション作成
	5月上旬	総合・学級	しおり原稿依頼 新幹線座席・バス座席割り振り 集会
	5月中旬	総合・学級	しおり印刷・完成 Time Table 作成
	5月下旬	総合・学級	しおり読みあわせ
	6月上旬	総合	事前指導集会 当日

・民泊先体験内容

味覚体験

すいとん，そば打ち，こねつけ，おやき，うどん打ち，豆腐等

創作体験

お手玉，押し花，草木染め，キノコ駒うち，漬け物，木工，わら細工，絵はがき等

農林業体験

水田の手伝い，畑の手伝い，野菜の植え付け・収穫，木の伐採・枝打ち等

歴史・伝説体験

伝説の場所・史跡・寺社巡り，伝説・言い伝え・昔の生活の語り等

山里の体験

山菜・キノコ採り，化石探し，星の観察，釣り体験，野鳥・昆虫の探索，山歩き等

その他

薪割り，店の手伝い，乳搾り，缶風呂入浴体験等

・修学旅行実施計画（平成21年度実施例）

<目的>

自分たちと異なる環境の中で生活している方々との交流を通し、人の温かさに触れると共に、生活観や価値観の違いを知り、自分の生き方に対する視野を広げる機会とする。
修学旅行の取り組みを通し、責任及び協力の態度を養い、集団の中の一員として自覚を持たせる。

校外での活動を通し、法田中生としての自覚の高揚と道徳心・社会性を身につけさせると共に、友人との相互理解を深める機会とする。

	時程	生徒の動き	教師の動き	備考
一 日 目		班ごとに馬込沢駅に集合出発チェックを受け移動	J R 船橋駅・東京駅所定ポイントに配置	・大バッグは前日に搬送
	8 : 45	J R 東京駅集合	点呼・健康観察	・駅構内にて
	11 : 05	J R 長野駅着		
	11 : 30	・開始式 バス乗車		
	12 : 30	鬼無里旅の駅着		
		・集合写真 ・昼食		
	13 : 25	鬼無里小体育館へ移動	大バッグ仕分け 対面式打ち合わせ	
	13 : 30	対面式		・式進行は鬼無里民泊受け入れ世話係の方が担当
		・挨拶，学校紹介等 ・合唱 ・小学校との太鼓の交流 ・マーチング		
	14 : 50	民泊先の方との対面	本部（鬼無里の湯）へ移動	
	・民泊先へ移動	地域巡回車3台に分乗し民泊先への挨拶と生徒の観察	・46カ所分宿	
	15 : 30	民泊先お任せ体験		
				
	18 : 30	夕食	夕食・ミーティング	
			・校長，学年主任，担当者は地域巡回	
	22 : 00	就寝		
				

二 日 目	6:00	起床			
	7:00	朝食	朝食		
	8:00	民泊先お任せ体験			
	11:30	昼食	昼食		
	12:00	出発準備			
	12:40	鬼無里支所前集合 ・出発式			
	13:15	鬼無里支所出発	点呼・健康観察		
	14:15	白馬ペンション到着 ・ペンション体験(ケーキ作り, アップルパイ, エコクラフト, アロマフレッシュナー, クッキー, ジャム作り, ガレット, バームクーヘン等)	12カ所に分かれそれぞれのペンション体験をサポート		・クラス男女別 12カ所
	17:30	入浴			
	19:00	夕食			
19:45	フリータイム ・オーナー家族との交流	配送表配布			
21:00	荷物整理 ・大バッグは宅配で自宅へ配送				
22:00	就寝準備・健康観察	健康観察			
22:10	消灯	部屋巡回			
三 日 目	6:10	起床 ・大バッグ配送準備			
	7:10	朝の集い			
	7:20	朝食	点検		
	7:40	美化活動			
	8:00	ペンション発			
	8:10	クラス別体験開始 ・トレッキング, そば打ち, 松代散策, 長野市内散策, ガラス工芸等	学級に帯同		
		昼食 土産購入	帯同クラスと昼食 他校との接触・事故等の未然防止		・体験内容に応じ、時差は生じる
	14:50	JR長野駅集合	点呼・健康観察		

15:27	J R 長野駅発	各車両に分かれ指導
16:55	帰りの会	下車後の動き確認
17:12	J R 東京駅着	クラス先導
17:35	J R 東京駅発	人員確認
17:59	J R 船橋駅着	
18:30	馬込沢着 ・学級担任に報告後帰宅	人員確認

・修学旅行事後の取り組み

(1) 振り返りの反省

各個人 クラス内係会議 係代表者会議 実行委員会 事後集会
(学年全体)

(2) 作文・俳句・短歌作り

修学旅行の思い出を作文並びに短歌に書き表した。(国語・英語・学級)

(3) 礼状作成

民泊先やペンションのオーナーへ、お世話になったことに対する感謝の気持ちを込めて、お礼の手紙を作成した。

(4) 新聞作り

総合的な学習の時間を活用し、旅行記新聞を班ごとに作成した。コンクール形式で行い、制作意欲の喚起を図る。

実施年度により取り組む内容に多少の違いはあるが、修学旅行を振り返り個々ならびに各学級や学年全体で成果及び課題について整理をし、今後の学校生活に活かして行くよう指導助言に努めている。

・生徒作品等

(1) 俳句

『ぼくの細道』

○ 顔見上げ 夜の星を 思い出す
○ 長野との 別れを嘆く シギの声
○ 温かさ 優しさあふれ 鬼無里村
○ 絶え間なく 流れていくよ 水之音
○ 民泊で 都会の暮らし 考える
○ 鬼無里には 人の優しさ あふれてる
○ 行く先で 優しさ感じる またひとつ
○ 寺巡り スタンプ集め 思い出集め
○ 感ずるは 清き万緑 青き空
○ こみ上げる 別れと共に 出る涙
○ 寒かろう けれど温か 鬼無里村
○ アルプスの 山を背にして Vサイン

(2) 生徒新聞



(3) 民泊先挨拶状

野良名産の食べ物と食べる予定です。今からとても楽しみにしています。早くみなさんにお会いしたいです。
まずは、ご挨拶まで。

平成二十三年 五月十三日

樋口様

船橋市立法田中学校 三年二組

敬具



拝啓

若葉の美しい今日この頃、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

このたび、六月二十三日の鬼無里の修学旅行において、一日目がかり二日目に於いて樋口さんのお宅でお世話になることになりました。船橋市立法田中学校です。お世話になるメンバーは全寮で五人です。私は今回、リーダーを務めていただきます。と申します。(私は、上の写真の上の段の一番左です。私は、合唱部に所属しており、クラスでは、学級委員を務めていただいています。よろしく願っています。では、他四名のお世話になるメンバーを紹介したいと思います。上回の写真の上の段、右側から、です。部活動は、吹奏楽部に所属しており、音楽と果物が好きです。その隣は、です。好きな食べ物はフルーツで、水泳が得意です。そして、下の段の右側から、です。好きな食べ物はそばで、水泳が得意です。最後に、その隣が、です。好きな食べ物はフルーツで、部活動は、バスケットボール部に所属しています。以上、この五名で、お世話になります。よろしくお願いたします。

鬼無里に行くにあたり、楽しみにしていることは、自然と触れ合うこと、長

(4) 民泊先お礼状

拝啓
 苦業の縁が目にしみるころとなりました。皆様にはお変わりなくお過ごしのことと思ひます。先日は法田中学校修学旅行で大変お世話になりました。そこで僕たちを見泊先で受け入れてくれたキナサの皆さんに感謝いたします。民泊体験で特に心に残っているのは黒豆と心を植えたことです。あの作業は地味ですがとても懐かしい作業でした。しかし、終わったあの達成感や収穫の味や楽しさは気が持たないくらいです。良い経験になったと思ひます。夕食の前にはたまたまはしゃぐり体験ではお風呂に入った瞬間に細く切れた髪をみてもお風呂の湯がまたのびた感じがしてとても気持ちよく思ひます。二日目の朝のぐんぐん体験では農作業にもたがひながら楽しんだ思い出です。農作業で爽快感を味わうことができて良かったです。朝マルブス展覧会に行き、民泊の自然の美しさを味わうことができて本当に良かったです。毎回の経験がものすごく貴重なものだと思います。二日間の思い出がこれからもずっと僕たちの心に響いていきます。今回も貴重な時間をありがとうございました。僕たちとしては人生の中の時も貴重な時間だったので感謝いたします。いつまでもお体に気を付けて元気でいて下さい。
 平成二十二年六月十日
 船橋市立法田中学校三年一組代表
 敬具

(5) 英語の授業の中で修学旅行に関する英作文の作成

☆ **わらえ! Best Writing 賞** ☆
 ~英作文(My best Memory in Nagano)に挑戦しよう~

3年生になって今回はちょっと Grade up した修学旅行の英作文に挑戦してもらいたいと思います。Good Luck !!

- 1. タイトル** * My School trip to Kinasa * My Best Memory in farm stay
 * I had a good time in Nagano
 等、自由に選んで下さい。ただし、英語のタイトルにすること
- 2. 原稿の条件**
 ①過去形を使って書くこと。
 (was, were, went, ate 食べた, bought 買った, enjoyed 楽しんだ 等)
 ②最後に自分の感想は必ず入れること
 (I had a good time, It was a lot of fun, 等)
 ③簡単なイラストをいれて絵日記風にする (色を使う)
 ④ 3年生になってから学習した表現 (call AB, 受動態, how to, 現在完了) を使うとよい
 その他
 ・清書は鉛筆書きにする。ただし、絵は色鉛筆等を使ってよい。
 ・下書きで日本語を書いてから、辞書を使って英文にしても、自分の表現でできる英語を使って最初から英文で書いてもよい。
 ・地名等は、Kinasa 等、ローマ字で書いてよい。
- 3. 作成計画** ★2時間で仕上げ★
 下書き→合格した人から清書一提出(終わらない人は宿題)
- 4. 用意するもの** 和英辞典(辞書で調べてどうしてもわからないものを先生に聞く)
 色鉛筆
- 5. Best Writing 賞** 英作文の内容が素晴らしい、見た目(字、イラスト)が美しいものを4~5点英語科の先生で選びます。あまり英語が得意でないけど、一生懸命に努力した人には特別賞を出します。

☆ My Best Memory in Nagano 2010 ☆

CLASS 1 NO 8 NAME

Title
 My best memory in farm stay

I stayed ... the farm on a school trip.
 The house we stayed was a temple.
 I felt nervous at first.
 But they were kind and cheerful.
 I experienced of doing a kitchen garden,
 Zazen, cooking Oyaki and making Soba.
 Oyaki is made from Oyakimix and flour.
 I grew up power there.
 And I felt my heart that
 ... people in Kinasa had warm and
 kind hearts.



☆ My Best Memory in Nagano 2010 ☆

CLASS 4 NO 15 NAME

Title

My best memory in Nagano

June 2nd we went to Nagano for 3 days as a school trip.
Those 3 days are my wonderful memories.

The stay at local people's house was very interested.

Me and my friends helped cooking dinner and farming
and so on. The most of experience were so hard that
I couldn't do it well.

And we also stayed at pension. Of cause it was
very excited. We made an apple pie and sponge buns.
Apple pie was very delicious. It wasn't so difficult to

☆ My Best Memory in Nagano 2010 ☆

CLASS NO NAME

Title

make so I want to make it at home again.

But the buns were very difficult to make. We need to
move our arms so it was so hard.

And the last day, we visited the famous temple
called Zenkouji. I am interesting in old history so
I had a great experience. But I thought other
friends were too tired to walk around.

This trip was our last trip in Hoda junior high
school. I love our school and my wonderful friends.
I am looking forward to visit Nagano again with my
wonderful friends.

・成果と課題

信州の自然のすばらしさを体感できると共に、訪問した地域の歴史や文化に触れる良い機会となった。また、農業体験により生産者の苦労を知ったり、民泊先やペンションで地域の食材や郷土料理について理解を深めたりする中で、食育の学習を進めることができた。

民泊班の人数を極力少人数にすることで、一人一人の係分担が明確となり、責任を持って仕事に取り組むことが出来た。また、当日においては、民泊先の方々との交流がより濃いものとなった。

事前の手紙の交流を充実させることで、当日のコミュニケーションが取りやすくなった。同時に、その能力の伸長を図ることが出来た。

民泊先の方々との心の交流をはじめとし、農村体験等の非日常的な体験を経て、人の温かさや自然の中での営みについて、改めて感じ得る機会となった。また、自分の生き方に対する見識を広めるものとなった。

地元の小学校及び中学校との交流を進める中で、船橋市並びに千葉県と長野県との相違についての理解を深めることができた。

継続して鬼無里地区での民泊を実施する中で、民泊先の方が本校の卒業式に出席したり、卒業後に生徒が鬼無里を訪問したりするなど、より緊密な交流が行われている。

ペンション泊においても、男女別に分宿することで、生徒一人一人がオーナーとコミュニケーションを取りやすい環境を設定できた。また、生徒の掌握についても容易となる。

民泊受け入れ先の高齢化に伴い、受け入れ戸数の確保や、都合により急遽受け入れが不可能になった場合の対応が難しい。

旅行業者に、あらかじめ予備の家庭の確保を依頼しておく。

体験内容が民泊先の主導によるものとなっているので、生徒が主体的に体験内容を選択できるようになると、更に充実した取り組みになる。

希望する体験が実施可能である民泊先を割り振るよう配慮する。

本部と民泊先との距離が離れている所もあり、緊急時の対応に少々時間がかかる。

災害時における緊急時対応は、各コミュニティでマニュアルが定められておりそれに準じて行えるが、急病時の場合の対応は民泊先の車での搬送か救急車の要請依頼による対応に頼らざるを得ない。

学習指導要領の改訂に伴う、総合的な学習の時間の縮減により、指導内容の精選や活動計画の見直し等が必要である。

教育課程の見直しをはじめとし、修学旅行のねらいや実施内容の再検討を図る。